

# 総 括 事 項

## 1 名称・所在地

高知県水産試験場

高知県須崎市浦ノ内灰方1153-23

電話：088-856-1175 e-mail : 040409@ken.pref.kochi.lg.jp

FAX : 088-856-1177 HP : <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/>

交通機関：JR高知駅（高知市）から高知県交通バス宇佐行き乗車、宇佐終点から徒歩10分

## 2 沿革

明治34年	県庁内に設立
35年	須崎町に新庁舎建設し移転
大正9年	講習部新設
昭和元年	無線電信陸上局新設
19年	講習部廃止
21年	南海地震により庁舎一部破損、備品類大部分を流失
29年	15号台風により庁舎全壊
30年	庁舎新築
43年	幡多郡大月町古満目に実験室設置
46年4月	須崎市浦ノ内灰方に庁舎新築移転
46年4月	大月町古満目に試験地設置
48年4月	大月町古満目に実験所設置
53年3月	土佐市宇佐町竜に無線局移転
57年4月	無線局業務を須崎無線漁業協同組合へ移管
58年1月	海洋開発調査船「土佐丸」竣工
58年4月	栽培漁業センターの設置に伴い古満目実験所を廃止、大月町に貸与
61年3月	海洋漁業調査船「土佐海洋丸」竣工
61年7月	皇太子殿下行啓
平成3年2月	海洋漁業センター新築
9年4月	機構改革により、5課（科）体制が4課（科）体制となる
10年4月	機構改革により、産業技術委員会事務局へ移管
15年12月	海洋開発調査船「土佐丸」廃船
17年4月	機構改革により、4課（科）体制が3課（部）体制となる
17年9月	横浪林海研究交流センターの設置
19年4月	機構改革により産業技術部に組織替え及び3課（部）体制が3課体制となる
20年7月	海洋漁業調査船「土佐海洋丸」廃船
20年9月	新海洋漁業調査船「土佐海洋丸」竣工
21年4月	機構改革により、水産振興部に移管

### 3 平成22年度機構及び人員



### 4 平成22年度職員一覧表

場長 桑原秀俊

次長 今井一博

技術次長 岡村雄吾

所 属	職 名	職 種	氏 名	備 考
研究企画員	研究企画員	研究職	田島健司	
総務課	次長 兼総務課長	行政職	今井一博	
	チーフ	行政職	村上剛一	
	主任	行政職	寶藏正	
漁業資源課	漁業資源課長	研究職	田ノ本明彦	
	チーフ	研究職	明神寿彦	
	主任研究員	研究職	浦吉徳	
	主任研究員	研究職	山本順	
	主任研究員	研究職	林芳弘	
	主任研究員	研究職	大河俊之	
	主任研究員	研究職	梶達也	
増養殖環境課	技術次長 兼増養殖環境課長	研究職	岡村雄吾	
	チーフ	研究職	渡辺貢	
	主任研究員	研究職	杉本昌彦	
	主任研究員	研究職	角原美樹雄	
	主任研究員	研究職	荻田淑彦	
	主任研究員	研究職	田井野清也	
	研究員	研究職	鈴木怜	

## 5 平成22年度当初予算

(単位：千円)

事業名	予算額	うち 国庫支出金	うち、受託 事業収入
水産試験場管理運営費	86,333		
管理運営・共通経費	20,456		
調査船運航事業費	64,319		
施設整備費	1,558		
水産業試験研究費	33,430		
地域レベルでの漁協海況情報の提供	3,001	1,500	
資源評価調査委託事業	9,185		9,185
日本周辺高度回遊性魚類資源調査委託事業	2,260		2,260
沿岸水産資源の持続的な利用の推進及び新漁場等の調査	1,790		
浮魚礁モニタリング調査事業	1,055		
宿毛湾養殖漁場への温暖化影響評価モニタリング調査 と適応策の検討	1,000		1,000
白点病のモニタリングと発生予測手法の開発	1,155		
ブリ養殖餌料用魚粉代替原料の開発に関する研究	500		500
技術支援事業費	3,075		
藻場造成支援	(144)		
栽培漁業推進支援	(1,133)		
養殖指導等支援	(59)		
アサリ漁業指導	(451)		
沿岸域・汽水域の長期環境モニタリング	(209)		
藻場へのウニ再侵入量予測モデルの開発	(479)		
その他水産業振興にかかる技術的指導に関する業務			
非常勤職員経費	10,409		
水産振興部からの令達事業	5,935		
赤潮発生監視調査事業	335		
赤潮・貧酸素水塊漁業被害防止対策事業	927	927	
養殖衛生管理体制整備事業	804	402	
磯焼け等沿岸域機能回復支援事業	1,128		
沈設型魚礁現況調査費	2,741		
合計	119,763	2,829	12,945

## &lt;参考&gt;

## 水産試験場当初予算額の推移

年度	金額(千円)	対前年比(%)	年度	金額(千円)	対前年比(%)
3	260,752	97.8	13	215,814	99.8
4	255,221	97.9	14	206,028	95.5
5	249,316	97.7	15	185,881	90.2
6	255,431	102.5	16	141,467	76.1
7	245,621	96.2	17	141,753	100.2
8	258,425	105.2	18	128,976	91.0
9	259,376	100.4	19	131,877	102.2
10	240,965	92.9	20	114,156	86.6
11	206,537	85.7	21	119,434	104.6
12	216,315	104.7	22	119,763	100.3

## 総括事項

### 6 平成22年度の業務実績

#### (1) 学習会・研修会等

開催月日	講 師	講 演 内 容	会議・研修会等名称	開催場所	対 象 者	参加人数
4月17日	梶 達也	3年間のぶり研究成果と今後の取り組み －アーカイバルタグと操業日誌の融合に向けて－	以布利、窪津合同役員会	土佐清水市	漁業共同組合幹部	30
22日	渡辺 貢	高知県中央部における魚病発生状況について	大谷ネイリ部会	大谷漁協	大谷ネイリ部会	5
5月26日	田ノ本明彦	食育活動：カツオ漁業について	都市と漁村の交流学習 in 香我美	香我美小学校	香我美小学校4・5年生	50
6月 2日	田ノ本明彦	食育活動：カツオ漁業について	都市と漁村の交流学習 in 上分	上分小学校	上分小学校4・5年生	27
12日	田井野・鈴木	潜水調査の実際手法	高知大学フィールドサイエンス実習	浦ノ内湾	農学部1回生	36
7月 1日	田井野清也	高知県内における磯焼け対策について	中土佐町磯焼け対策協議会	県漁協矢井賀支所	中土佐町一般市民	6
4日	大河俊之	さば類の資源調査について	芸東地区沿岸漁業協議会	室戸市	芸東地区沿岸漁業協議会	50
24日	田井野・林・鈴木	スキndaiビング及び水中生物観察手法について	高知大学フィールドサイエンス実習	須崎市	高知大学農学部1回生	15
27日	角原美樹雄	カリグス症について	大谷タイ部会	大谷漁協	養殖業者・漁協職員	16
29日	渡辺 貢	血管内吸虫症について	大谷ネイリ部会	大谷漁協	養殖業者・漁協職員	9
29日	田井野清也	土佐湾沿岸域の藻場について	高知県漁港漁場協会第62回通常総会	高知市	県内漁業関係者	45
8月 4日	杉本昌彦	クマエビについて	豊かな海づくり現地研修会	須崎市	漁業者・漁協・市役所職員	19
26日	角原美樹雄	レンサ球菌症について	大谷ネイリ部会	須崎市	養殖業者・漁協職員	6
9月 8日	渡辺 貢	養殖への取り組み、抗生物質とワクチンの使用について	水産物に関する意見交換会（一般県民）	須崎福祉保健所	一般県民	25
8日	鈴木 恵	二枚貝の安全性について	水産物に関する意見交換会（一般県民）	須崎福祉保健所	一般県民	25
8日	梶 達也	平成22年度下半期の漁海況予報	宿毛湾まき網部会	宿毛市	まき網漁業者	13
16日	増養殖環境課	養殖勉強会「地球温暖化と魚類養殖」 講師：養殖研究所 明虫敬一 生産技術部長	大谷タイ部会	大谷漁協	養殖業者・漁協職員	30
30日	渡辺 貢	白点病について	大谷ネイリ部会	大谷漁協	養殖業者・漁協職員	9
7~10日	大河俊之	栽培漁業における資源調査法について	JICA研修生受入	水産試験場	JICA研修生	1
8,15日	渡辺・荻田	魚類養殖実習	高知大学農学部養魚実習	水産試験場	高知大学農学部1年生	15
10月20日	林 芳弘	食育活動：カツオ漁業について	都市と漁村の交流学習会	江ノ口養護学校	小・中学生	22
28日	渡辺 貢	白点虫モニタリングについて	大谷ネイリ部会	大谷漁協	養殖業者・漁協職員	4
29日	各課	ふるさとまつりパネル・スラリーアイス展示対応	一般県民	高知市ふるさと広場	一般県民	
11月19日	渡辺 貢	白点虫の発生状況について	大谷タイ部会	大谷漁協	養殖業者・漁協職員	11
24日	田島・田井野・鈴木	大阪市漁協視察対応	大阪市漁協役職員	水産試験場	大阪市漁協役職員	30
25日	渡辺 貢	白点虫の発生状況について	大谷タイ部会	大谷漁協	養殖業者・漁協職員	11

総括事項

開催月日	講 師	講 演 内 容	会議・研修会等名称	開催場所	対象者	参加人数
11月29日	大河俊之	食育活動：カツオ漁業について	都市と漁村の交流学習	三里小学校	小学6年生	59
12月 2日	桑原・田ノ本・明神	カツオ漁業について	中土佐町会議議員	水産試験場	中土佐町会議議員	3
1月 23日	桑原・山本・大河	土佐のおさかなまつり	海洋漁業調査船「土佐海洋丸」一般公開	高知港桟橋	一般県民	107
26日	桑原秀俊	宇佐の漁業を考える	土佐市商工会議所	土佐市宇佐町	市内商工業者	27
2月 4日	梶 達也	平成23年上半期の漁海況予報	宿毛湾まき網部会	宿毛市	まき網漁業者	13
10日	大河俊之	高知県浦ノ内湾におけるトゲノコギリガザミの放流追跡調査	西日本種苗生産機関連絡協議会	高知市	西日本各県種苗生産技術者	40
18日	梶 達也	アーカイバルタグにより明らかとなった太平洋沿岸におけるブリの生態	高知県定置研修会	高知市	定置漁業者	70
18日	梶 達也	メジカの生物学的特性と漁海況	高知県定置研修会	高知市	定置漁業者	70
18日	各課職員		水産技術報告会	水産試験場	水研職員・公設試等職員	25
3月 3日	梶 達也	ブリはいつ、どこで、どのように産卵するのか？	ぶり種苗の特別採捕に関する県連絡協議会	高知市	県内関係漁業者	15

(2) 学会・研究会等での発表（口頭発表・ポスターセッションとも）

発表日	所 属	発表者名	演題	学会・研究会等名称	開催場所
7月3日	高知県水産試験場 (有)エコシステム 久通地区磯焼け対策部会	田井野清也 細木光夫 早瀬利治	高知県須崎市久通地先におけるウニ類除去とその効果	第9回日本応用藻類学会春季シンポジウム	東京海洋大学(東京都)
9月	高知県水産試験場 高知県中央漁業指導所 三重県水産研究センター 宮崎県水産試験場 中央水産研究所	梶 達也 青野怜史 久野正博 福田博文 阪地英男	足摺岬周辺における根付きブリの遊泳生態	平成22年度日本水産学会秋季大会	京都大学(京都市)
3月27日	高知県水産試験場 (財)黒潮生物研究所 高知大院・黒潮圏研究所 高知大・総研センター	田井野清也 田中幸記 原口展子 平岡雅規	高知県沿岸海域における藻場の分布状況	日本応用藻類学会第35回大会	富山大学(富山市)

## 総括事項

### (3) 投稿論文・執筆等

所 属	著 者 名	題 目	投 稿 学 会 ・ 書 種 名 等	備 考
高知県水産試験場増養殖環境課	杉 本 昌 彦	クマエビ類の種苗放流と放流効果	豊かな海. 第22号,p.37-39,2010年11月	
高知県水産試験場	田 井 野 清 也	Different effects on seaweed succession after sea urchin removal at several coastal waters in Tosa Bay, southern Japan	水産総合研究センター研究報告. 第32号,p.61-67,2010年12月	

## (4) 研究会、シンポジウム等の開催

年 月 日	開催名称	開催場所	参加人数
平成23年2月18日	水産技術報告会	海洋漁業センター	25名

## (5) 研修・見学等の受け入れ

## 1) 横浪林海研究交流センター

受 入 期 間	受入者（機関・組織名等）	人数
平成22年4月1日～平成23年3月31日	高知大学大学院総合人間自然科学研究科の研究	150
平成22年7月24日	高知大学農学部1回生（フィールドサイエンス実習「スキンダイビング及び水中生物観察手法」）	15
平成22年7月26日～7月30日	京都大学大学院農学研究科 「両側回遊性ヌマエビ類の分布調査」	2
平成22年7月16日	高知大学教育研究部資源課額系農学部門 「自然環境学実習」	33
年 計		200

## 2) インターンシップ

受 入 期 間	受入者（機関・組織名等）	人数
平成23年2月21日～平成23年3月4日	高知大学大学院総合人間自然学科1年生	1

## (6) 県外での主要会議への出席状況

開 催 日	会 議 名	開 催 場 所	出 席 者
4月 12～13日	第7回JAFIC漁業情報研究会（「初ガツオ」の漁獲動向をさぐる）	東京都	明神寿彦
27～29日	平成22年度ピンナガ来遊資源動向検討会	静岡市	明神寿彦
5月 13～14日	第4回カツオ資源問題検討会出席および資料収集	東京都	明神寿彦
24～25日	温暖化影響モニタリングに関する設計会議及び東京海洋大学での文献収集	横浜市・東京都	山本 順
24～25日	平成22年度「自動観測ブイを用いたリアルタイム沿岸漁場環境モニタリングによる地球温暖化影響評価手法の開発」設計会議	横浜市	明神寿彦・田井野清也
27日	平成22年度漁業情報サービスセンター通常総会	東京都	岡村雄吾
6月 14～16日	平成22年度カツオ長期来遊資源動向検討会	静岡市	明神寿彦
7月 3日	第9回日本応用藻類学会春季シンポジウム	東京都	田井野清也
15～16日	瀬戸内海ブロック場長会	福岡市	桑原秀俊
11～17日	平成22年度沿岸海象調査研修	東京都	山本 順
26～28日	平成22年度中央ブロック資源評価会議及び長期漁海況予報会議	横浜市	大河俊之・林 芳弘 山本 順・梶 達也
29～30日	椎名漁獲統計資料の解析協議等および資料収集	横浜市	明神寿彦

## 総括事項

### 主要会議への出席状況（続き）

開催日		会議名	開催場所	出席者
9月	6日	中央ブロック資源評価会議（サバ類）	横浜市	大河俊之
	15～16日	中央ブロック資源評価調査担当者会議	高知市	明神寿彦・梶達也 林芳弘
	22～23日	太平洋クロマグロの資源管理に関する全国会議	東京都	明神寿彦
	22～25日	平成22年度日本水産学会秋季大会	京都市	梶達也
10月	7～8日	平成22年度瀬戸内海・四国ブロック魚病検討会	大分市	渡辺貢
	14～15日	平成22年度アサリ資源全国協議会シンポジウム	周防市	杉本昌彦
	14～19日	平成22年度新奇有害プランクトン同定研修会受講	広島市	鈴木怜
	18～19日	第5回カツオ資源問題検討会	東京都	明神寿彦
	21～22日	平成22年度第1回全国養殖衛生管理推進会議及び水産用医薬品業事監視講習会	東京都	渡辺貢
	25～26日	平成22年度磯焼け対策全国協議会	東京都	田井野清也
	26～27日	ブリ標識放流（岩手県大船渡）	大船渡市	梶達也
11月	4～5日	アサリ漁場関係協議	名古屋市・蒲郡市	岡村雄吾・杉本昌彦
	9～10日	中央ブロック水産業関係試験研究開発推進会議（海洋環境部会・浅海増殖部会）	横浜市	岡村雄吾・田ノ本明彦
	10～11日	平成22年度水産業関係研究開発推進会議ガザミ分科会	名古屋市	杉本昌彦
	16～18日	平成22年度瀬戸内ブロック水産業関係研究開発推進会議生産環境部会主催シンポジウム、藻類情報交換会、藻類同定研修会	広島市	田井野清也
	30～1日	水産業普及指導員資格試験	東京都	鈴木怜
	30～2日	第二級陸上特殊無線技士養成課程受講	大阪市	林芳弘
12月	2日	平成22年度遠洋漁業関係研究開発推進特別部会	東京都	田ノ本明彦
	1～2日	ブリ標識放流（鹿児島指宿）	指宿市	梶達也
	2～3日	中央ブロック水産業関係研究開発推進会議	横浜市	桑原秀俊
	2～4日	平成22年度魚病症例研究会、水産増養殖関係研究開発推進特別部会「魚病部会」	津市	角原美樹雄
	8～9日	平成22年度漁場環境保全関係研究開発推進特別部会赤潮・貝毒部会	広島市	鈴木怜
	8～9日	アサリ耕耘事業関連の情報収集	鈴鹿市	杉本昌彦
	14～16日	第2回太平洋イワシ、アジ、サバ等長期漁海況予報会議	横浜市	梶達也・山本順
	14～16日	平成22年度第3回資源評価調査担当者会議等	横浜市	大河俊之
	16～17日	瀬戸内海ブロック研究開発推進会議	広島市	桑原秀俊
	16～17日	平成22年度中央ブロック卵稚仔同定研修会およびキンメダイWG	横浜市	林芳弘
1月	21日	平成22年度養殖衛生管理問題調査・研究成果報告会	東京都	角原美樹雄
	27～28日	平成22年度第4回カツオ・ビンナガSG推進検討会	静岡市	明神寿彦
	29日	平成22年度日本水産学会水産増殖懇話会第2回講演会	東京都	渡辺貢
	31日	水産関係試験研究機関長会議	東京都	桑原秀俊
2月	2～3日	平成22年度赤潮情報等ネットワークシステムの高度化事業 有害藻類関係者連絡協議会	広島市	鈴木怜
	3～4日	流向流速計データの品質管理に関する研修	東京都	山本順
	6～9日	平成22年度自動観測ブイ報告会	千葉市	明神寿彦・山本順 田井野清也
	6～9日	中西部太平洋におけるカツオの生態と資源	横浜市	明神寿彦

## 主要会議への出席状況（続き）

開催日	会議名	開催場所	出席者
2月 15～17日	平成22年度国際資源対策推進委託事業まぐろ・かつおグループ資源調査研究成果報告会	静岡市	明神寿彦
23～24日	平成22年度アサリ・干潟関連調査研究事業合同報告会	横浜市	杉本昌彦
28日	なぎさの守人シンポジウム2011中央大会	東京都	田井野清也
28～01日	平成22年度南中九州・西四国水族防疫会議及び地域魚類防疫対策合同検討会	松山市	角原美樹雄
3月 8～9日	ブリ標識放流（千葉県鴨川）	鴨川市	梶 達也
9～11日	平成22年度赤潮・貧酸素水塊漁業被害防止対策事業総合検討会及び平成22年度海洋生物毒安全対策事業検討会	東京都	渡辺 貢・鈴木 怜
26～28日	日本藻類学会第35回大会	富山市	田井野清也

総括事項

(7) 平成22年度 海洋漁業調査船「土佐海洋丸」運航実績

航 海 期 間	調 査 項 目	運航日数 (待機日除く)
H22.4.5～4.14	土佐湾・宿毛湾・足摺室戸沖合定線、漁場一斉調査	10
H22.4.19～4.22	浮魚礁モニタリング調査	4
H22.5.6～5.11	土佐湾底線調査、漁場一斉調査	6
H22.5.25～5.28	浮魚礁モニタリング調査	4
H22.6.1～6.6	土佐湾定線調査	6
H22.6.15～6.16	沈設魚礁調査	2
H22.6.17～6.23	浮魚礁モニタリング調査	4
H22.7.1～7.6	土佐湾定線調査	6
H22.7.13～7.29	沈設魚礁調査	7
H22.8.2～8.10	土佐湾・足摺室戸沖合定線、、ヨコワ曳縄調査	9
H22.8.23～8.26	沖合漁場調査（海底地形調査）	4
H22.9.1～9.6	土佐湾定線調査	6
H22.9.7～9.30	定期ドック回航	2
H22.10.1～10.6	土佐湾定線調査	6
H22.10.25～10.26	浮魚礁モニタリング調査	5
H22.11.1～11.9	土佐湾・宿毛湾・足摺室戸沖合定線調査	9
H22.11.15～11.18	浮魚礁モニタリング調査	4
H22.11.24～11.26	底魚資源調査（底曳網調査）	3
H22.12.1～12.7	土佐湾・宿毛湾定線調査	7
H22.12.15～12.17	沈設魚礁調査	3
H22.12.20～12.21	底魚資源調査（底曳網調査）	2
H23.1.4～1.10	土佐湾・宿毛湾定線調査	7
H23.1.17～1.21	沈設魚礁調査	5
H23.1.23	土佐のおさかな祭り（調査船一般公開）	1
H23.1.24～1.26	底魚資源調査（底曳網調査）	3
H23.2.1～2.7	土佐湾・宿毛湾定線調査	7
H23.2.22～3.15	定期ドック回航	2
H23.3.16～3.24	土佐湾・宿毛湾・足摺室戸沖合定線調査、漁場一斉調査	11
計		145